



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名

聖路加国際病院 脳・神経センター 島 彰吾

【研究責任者】

聖路加国際病院 脳神経外科 島 彰吾

当院で顔面動静脈奇形と診断され、検査・治療を受けた方を 対象とした血管内治療の効果に関する研究

1.研究の対象

2012年4月から2023年4月までに当院で顔面動静脈奇形と診断され検査・治療を受けた患者さん

2.研究の目的・方法

顔面動静脈奇形は希少な疾患かつ、治療に高度な専門性が必要とされる疾患です。これまで、血管奇形の部位や重症度に応じた血管内治療の役割・治療効果などについてはほとんど報告されていません。本研究では顔面動静脈奇形の病変部位や血管構造などに応じた血管内治療の方法や効果などを明らかにすることを目的としています。本研究により、同病変に対する適切な治療タイミングや治療方法の選択など要否の判断など、今後の治療指針の一助となることが期待されます。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

研究期間は当法人研究機関の長の実施許可後～2024年5月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》病名、性別、年齢、治療日、治療方法、治療経過、MRI や CT・脳/頭頸部血管撮影の所見、入院期間など。